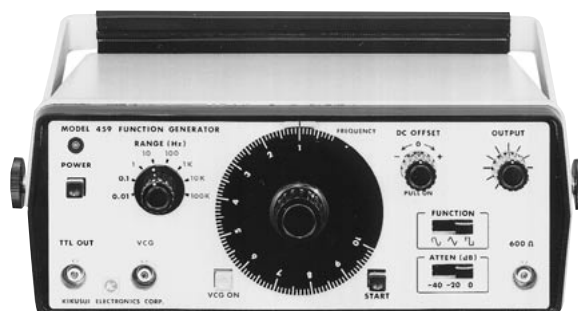


0.01Hz～1MHzファンクションゼネレータ

0.01Hz～1MHz

正弦波・三角波・方形波



概要

459は0.01Hz～1MHzまでの正弦波、三角波及び方形波を発生するファンクションゼネレータです。発振周波数は、ダイヤルにより設定する方法と、外部電圧により制御する方法(VCG)とがあり、VCGは1レンジ1000倍の可変範囲を有し入力電圧10mV～10Vに比例した周波数が得られます。発振のスタート・ストップはパネル面スイッチで制御できます。出力電圧は、ステップ又は連続可変ツマミで設定でき、ステップは0、-20、-40dBのアッテネータとなります。同期信号としてTTLレベルの信号が得られますのでデジタル回路におけるクロック信号としても利用できるようになっております。

特長

- VCG機能付
- 発振のスタート、ストップ機能付
- DCオフセット
- TTL出力付

仕様

■ 発振モード

発振周波数レンジ	0.01Hz～1MHz ×0.01、×0.1、×1、×10、×100、 ×1k、×10k、×100k
確度	ダイヤル目盛1～10において×0.01～1kレンジ ±(2%+ダイヤル目盛の0.05) ×10k、×100kレンジ:±(3%+ダイヤル目盛の0.05)
周波数安定度	電源電圧の±10%変動に対して±0.5%以下

■ 出力

出力波形	正弦波、三角波、方形波
最大出力開放電圧	20Vp-p以上
出力抵抗	600Ω±20%
出力可変	ATTEN 0、-20、-40dB及び連続可変
周波数特性	1kHzに対し0.01Hz～500kHz 0.5dB以下 500kHz～1MHz 1dB以下
振幅安定度	電源電圧の±10%変動に対して±0.5%以下
電圧相互偏差	最大出力、1kHzにおいて±5%以下
正弦波ひずみ率	20Hz～100kHz:0.8%以下 100kHz～500kHz:1.5%以下
DCオフセット	オフセットツマミを引くことにより動作 最大出力時の±peak値まで可変

■ VCG

制御電圧	約10mV～10V
制御可能周波数レンジ	0.01Hz～1MHz ×1～×100kレンジ
可変範囲	1レンジ内1000倍以上
入力抵抗	不平衡 約10KΩ以上
入力周波数	DC～1KHz
■ 同期出力レベル	TTLレベル
■ スタート・ストップ	パネル面スイッチにより可
■ 電源	AC100V±10% 50/60Hz
■ 消費電力	約5.5VA
■ 寸法	200(220)W×80(88)H×250(295)Dmm ()は最大部
■ 質量	約3kg